

令和4年度「小浜の未来を担う総合教育事業」全体計画

小浜市立口名田小学校

学校教育目標

つながり 学ぶ 元気な子

研究主題

自ら学びを創り出し 学び続ける児童の育成

《総合教育事業の目標》

- 地域の自然や文化に親しみ、歴史、産業、先人の偉業などについて学びながら、積極的に地域と関わっていかうとする態度を養う。
- 地域のよさを知り、地域に対する誇りと愛着を持つと同時に、体験活動を通して社会の一員としての素地を養う。

《評価の観点と評価規準》

低学年	中学年	高学年
自分たちの住む地域の自然や人々と進んで関わる中で、地域に親しみを持ち、楽しかった活動を自分なりの表現で伝える。	地域の人や自然・産業等に関心を持ち、積極的に調べたり体験活動をしたりする中で、地域のよさや特性に気づき、表現する。	地域の歴史や文化、産業や食文化について自ら調べ、地域のよさや課題について工夫して表現する。また、自分ができることを考え地域に貢献する活動を行う。

《教科等と関連させた指導内容》

各教科	特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間
(国語) 地域のよさを表現し、発信するための基礎を育てる。 (社会) 地域の自然・文化・歴史・産業を学ぶことを通して、地域の一員としての自覚を育てる。 (理科) 地域の自然や環境について学び、地域の環境保全に対する意識を高める。 (生活) 地域を題材とした体験活動を通して、地域のよさを発見する。 (図工) 地域の自然や文化財などを描くことにより地域のよさを再認識する。	○地域の人々の話を聞いたり、ふるさとの偉人について学んだりすることにより、ふるさとに誇りと自信を持てるようになる。 ○地域の特色を生かしたふるさと学習を通して、地域に貢献しようとする児童を育てる。	(学校行事) 地域の特色を生かした体験活動を通して、地域のよさを知るとともに地域の一員としての意識を育てる。	○ふるさとの自然や文化(食文化)に親しみ、産業や先人の偉業などについて学びながら、積極的に地域と関わっていかうとする。また、学んだことを発信する。 ○ふるさとの自然や歴史・文化(食文化)、産業に関する体験活動や学習を通して、地域のよさを知る。
外国語活動			
友達や地域の方々と積極的にコミュニケーションを図ることの大切さを知る。			

《地域・家庭・小浜第二中学校との連携》

- 公民館・高齢者クラブ・地域コーディネーターなどの地域団体及び小浜第二中学校の協力を得て、家庭・地域・中学校との連携を強化し、口名田地区の魅力を生かしたふるさと学習を推進する。

